

# わいわい 通信



令和に入り、地球温暖化によると考えられる自然災害が続くなか、未曾有の新型コロナウイルス感染症の拡大に世界中が見舞われ、今だ収束の見通しがたちません。

ウイルスと向き合う”新しい生活”スタイルに変わるなかで、支援についても、課題のテコ盛り（密集）、関係者間の風通しのわるさ（密閉）、距離の詰めすぎ（密接）をなくすように努める好機かもしれません。

## あんしん なっとく じゅうじつ の生活

### お品書き

- グループホーム
- あったかほーむ
- あったか保育室つぼみ
- クラブハウスわらく
- 共生ホームきらく



### NPOの活動報告（2020年1月～2020年12月）

- 1月25日 新年会(草津 龍鱗)
- 2月21日 つぼみ・あったか避難訓練
- 3月19日 虐待防止研修会 24日 第三者委員会
- 4月12日 ましろ 引越 16日新型コロナ 緊急事態宣言
- 5月21日 理事会 5月31日 総会 1日～きらく開始
- 6月17日 虐待防止委員会&第三者委員会
- 7月25日 つぼみ農園 収穫祭
- 8月16日 Myほーむ BBQ
- 9月27日 石部南自治会 草刈り
- 10月23日 つぼみ 給食参観 (Zoom使用)
- 11月 5日 虐待防止研修会・第三者委員会議
- 11月21日 つぼみ農園 収穫祭
- 11月28日 三雲サテライト開設 なべしゃ105号室体験利用の開始
- 12月 1日～2日 3日～4日 すずらんホーム 1泊旅行

月1回 障がいホームサポート会議、わいわい運営会議、あったか・つぼみ運営会議  
隔月 わいわい運営推進会議、障がいホーム長会議

**募集中** わいわい日中ボランティア。  
時間：おまかせ。  
月1回でもかまいません。  
お話相手、散歩・買い物  
などなど。



お問い合わせ NPO法人事務局

TEL 0748-60-2903 FAX 0748-60-2907

## 追悼 桑原浩一君

私がこの石部に住んで 47 年になります。いろんな人達との偶然の出会いがあり、ここで終の棲家をかまえることになりました。偶然の良い出会いが、こんなに重なると、それは、必然であると言われる。それが君との出会いでもありました。

私は、昭和 48 年に近江学園に就職し、なにをどうしたらいいかわからないまま、子どもたちとの毎日の生活が始まりました。そんな中で、君は何をやってもニコニコと私について来てくれて、何時も勇気づけてくれました。

振り返ってみますと、歌ったり、踊ったり、走ったり、君の笑顔が、私の元気の素になり、私をこの仕事に踏み止まらせてくれたと言っても過言ではありません。

この世でこんなに長くご縁があったのですから、そちらの世界でもきっと会えると思います。その時は、昭和の名曲の数々を二人でカラオケで歌いましょう。それまでさようなら。そしてありがとう。

明日は、君の四十九日の法要です。いよいよ浄土の世界へ旅立つのですね。

では、いつの日かそちらの世界でお会いしましょう。

合 掌



画) 中川 豊

2020年7月20日

理事長 中川 豊

## つぼみとあったか

荒木 雅代

4月はじめは「ママー」と登園時ベソをかいていた新入りの子ども達。コロナ自粛でしばらくお休みしていたけれど、5月末より顔をみせてくれるようになりました。もう泣いたりせず、元気いっぱいです。

そんな子ども達の大好きな場所は「あったかほーむいしべ宿」。

暑い日には涼みに、寒い日には暖まりに、雨模様の日には雨宿りに、お天気の良い日ももちろんあったかへ出掛けます。あったかにはままごと、電車ブロック、絵本とおもちゃもいっぱいあり、そんな中からお気に入りを見つけごっこあそびを楽しみます。また、あったかは広いのでダーツと走りまわり運動不足解消も…(笑)時々、グループホームの方とも出会い、ニッコリご挨拶。

例年は、学校が長期休みの時は、夏はスイカ割りや流しそうめん、冬はお餅つきとあったかの利用者さんとのふれあいも楽しめます。しかし、今年はコロナ対策の為大きな交流が出来なくて残念です。

『三密を避ける』を心がける毎日ですが、身体の距離は離しても心の距離は今まで以上に密にして、つぼみの子ども達やあったかの利用者さんの気持ちに寄り添いながら日々を過ごしていきたいと思っています。





## 出 会 い

理事(新任) 天野 隆子

ワイワイあぼしクラブには、知人の紹介で働き始め、あっという間に12年が経ちました。最初がホワイトハウス、ついで南花、本部事務局、Myほーむと勤め、たくさんの住人さんと出会うことができました。本部事務局では、それまでの経験を活かしたらとの想いもあり、住人さんの資産状況をデータ化する事にも取り組みました。

この間の複数事業所でのみなさんとの“出会い”から、買い物に行ったお店で住人さんから気軽に声をかけてくださる事も増えました。

現在勤務するMyほーむでは、賃貸アパートを複数室借りて運営していたMyほーむ(旧)から新築移転したMyほーむ(現)への引っ越し等、たくさんの事を学ばせていただきました。平成27年4月には新ホームが出来た時には設計段階から携わったこともあり、感慨深いものがありました。それから5年になります。その間、長い交際を实らせ結婚し、新しい生活を始められた方、地域での一人暮らしを実現された方、サテライトでの暮らしを始められた方等住人さんの希望に沿うお手伝いのできた事、喜んでいきます。これからも色々なことお手伝いしたいと思っています。

今般、理事にとのお話をいただきお受けしました。

お役に立てるよう微力ではありますが頑張りたいと思います。



## グループホーム「ましろ」 みんなで一歩ずつ

草場 沙代子

4月中旬、法人内の他ホームより引っ越しされてきた方、そして体験入居の方、計2名で静かにスタートした新ホーム「ましろ」。

新しい生活環境に世話人含め皆が戸惑い、何をするのもぎこちない日々。

そんな雰囲気から一変。10名の体験利用者を受け入れた5月、6月。一気に生活感溢れる賑やかなホームとなり、「初めまして」の挨拶と自己紹介がリビングで飛び交うようになりました。

そして現在、正式入居者が2名。下は10代から上は30代。興味があることも、趣味もバラバラ。会話も噛み合っているような、いないような…(笑)

ただ「ましろで暮らしたい」その思いはお二人共通。その気持ちが何より嬉しく、私の励みになっています。

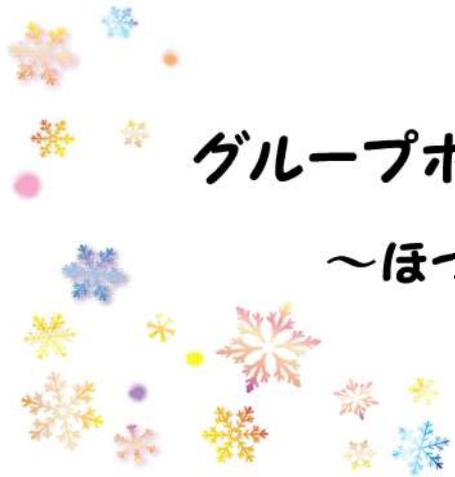
そんな住人さん達と一歩ずつ一歩ずつ「ましろ」を作り上げていけたらと思います。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。お待ちしております。



# グループホームわいわい

～ほっこり・にっこり～



## 「温故知新」

グループホーム わいわい  
管理者 山本 菜々美

令和という元号にも知らず知らずのうちに慣れ、令和2度目の夏が来ました。私がわいわいに携わるようになった9年前の夏、入居者様9名は全員が大正生まれでした。時を経て、顔ぶれが入れ替わり、現在は大正生まれがおひとり、昭和生まれが8名です。もちろん年齢だけでなく、出身地や生活歴はさまざまですが、お年寄りを通じて、少しずつ時代の移り変わりを感じています。

それは、衣・食・住の西洋化に最も顕著に表れているのではないのでしょうか。英語の書いたTシャツやボタンダウンシャツ、ジーンズはもう珍しいものではありません。カレーライスやコロッケも人気の献立です。朝食には決まってコーヒーとパンを、という方もおられます。

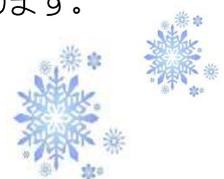
わいわいにある何十年も使い込まれた桐タンスや水屋、足踏みミシン等の古き良き家具も、今は「懐かしいなあ」とほっこりしていただいておりますが、いつかそれらも“馴染み”とは離れた認識となるかもしれません。

昨年12月、近隣の小学校との交流授業で6年生の児童がわいわいに来られた際、児童の数名が天然記念物を見たかのような目で黒電話を見つめておられました。

コロナ禍において、新しい生活様式が求められ、つい数か月前までの日常とは、意識も行動も随分と変化しています。それでもまた、夏がやって来て、例年の如く「今年は暑くなるらしい」と言えることに喜びを覚えます。

四季折々に移ろう季節、そして、時代を超えて受け継がれてきた暮らしの文化。いつの時代になっても先人への敬意と感謝の気持ちを忘れずに、お一人おひとりにとっての「普通の暮らし」をお手伝いさせていただきたいと思っております。

人生100年時代、温故知新という言葉が年々意味深く感じます。





### インフォメーション

<サテライトの推進>

障がい者グループホームには、アパートやマンションの1室を法人が借りて、地域でのひとり暮らしを目指す方や、集団生活よりもプライバシーがより確保された生活を望む方に利用していただく”サテライト”の制度（原則3年の利用期限）があります。当NPOでは、この制度を積極的に活用しており、これまで石部南と石部東地域で3か所開設しており、12月に新たに三雲地域で1か所1室を開設し、計4か所4室となりました。

今後は、利用期限経過後の対応として、成年後見制度などの権利擁護の仕組みを活用した自立生活への移行支援や、利用される方の高齢化への対応として、サテライト型グループホームの整備やサテライトとして賃借しているアパートなどのランチ化に必要な消防設備（自動火災警報設備）の整備などに取り組みたいと考えています。

「淡々と 謙虚に」



理事 溝口 弘

新型コロナウイルスの影響で一場所が中止となった関係で、4カ月ぶりの大相撲が始まった。開幕を待ちに待っていたおとしよりたちも、熱心にテレビ画面に見入っていた。

初日の取組も大関戦までは番狂わせもなく、順調に進んで来た。そして、最初の横綱戦は「鶴竜対遠藤」であった。いつもなら人気の遠藤の登場で館内は大声援に包まれる所だが、1/4の観客でしかも手拍子のみの応援に制限されているので盛り上がりは今一つであった。

立ち合いは互角、組み合った後、一瞬にして勝負がついた。鶴竜が遠藤の左足元を蹴り払うその直前に、遠藤がほんの少し左足を浮かした。空を払った鶴竜は、バランスを崩し、腰から落ちてしまった。鶴竜の足払いが成功していれば、決まり手は「裾払い」のはずが、結果は「腰くだけ」で鶴竜の負けとなった。

殊勲の勝利インタビューは、いつもの通り口数少なく素っ気ないものと予想していたら、「(豪雨災害のあった)熊本・芦北町に居る同級生が、被害も状況を連絡してくれました。少しは元気を届けられたと思います」と、珍しく感情を込めながら話してくれた。

勝負は淡々と、勝っておごらず、他者を思いやる。その謙虚さに、私の臍貞度もさらに上がった。(み)



[NPOワイワイあぼしクラブ 関連事業所の住所・連絡先]

●**あったかほーむ いしべ宿 (しゅく)**

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目5番9号  
TEL/FAX 0748-77-6723

E-mail: npowai@ex.bw.dream.jp



●**高齢者グループホーム わいわい**

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目5番25号  
TEL/FAX 0748-77-5741

E-mail: gh-waiwai-shiga@gaia.eonet.ne.jp



●**障がい者グループホーム すずらんホーム**

〒520-3108 湖南省市石部南七丁目9番20号  
TEL/FAX 0748-77-4274

E-mail: qpmx33521@nike.eonet.ne.jp



●**障がい者グループホーム ホワイトハウス**

〒520-3108 湖南省市石部南六丁目9番29号  
TEL/FAX 0748-77-3130

E-mail: pskm67097@ares.eonet.ne.jp



●**障がい者グループホーム 南花 (さざんか) & ひまわり棟**

〒520-3108 湖南省市石部南五丁目4番4号  
TEL/FAX 0748-77-4791

E-mail: wac-sazanka@dream.jp



●**障がい者グループホーム Myほーむ**

〒520-3108 湖南省市石部南五丁目5番36号  
TEL/FAX 0748-60-1157

E-mail: vpkv25205@ares.eonet.ne.jp



●**障がい者グループホーム ましろ**

〒520-3108 湖南省市石部南七丁目8番5号  
TEL/FAX 0748-60-2233

E-mail: wac-mashiro@dream.jp



●**クラブハウスわらく (あぼし相談支援センター・あったか保育室つぼみ)**

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目3番18号  
TEL/FAX 0748-60-6643

E-mail:(相談) wac-soudan@ares.eonet.ne.jp  
(つぼみ) tsubomi@dream.jp



●**多世代共生ホーム きらく**

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目3番20号  
TEL/FAX 0748-77-5741 (GHわいわい)

E-mail: gh-waiwai-shiga@gaia.eonet.ne.jp



●**法人事務局 (ほっと館 2階)**

〒520-3107 湖南省市石部東二丁目1番36号  
TEL 0748-60-2903/FAX 2907

E-mail: houjin-jimukyoku@dream.jp



<ONLINE> コロナ禍で悪影響を受けたのは、景気の悪化や差別意識の顕在化等、枚挙にいとまがありませんが、改善の契機となった事もあります。働き世代が人口密集の大都市から地方に移住し、過疎化の歯止めになるのではないかと期待されています。それに一役買っているのが、ICTを活用したリモートやオンラインと呼ばれる情報や意思の伝達手段です。当法人でも、つぼみでの給食参観やGHわいわいでの石部小学校との交流をZoomで行うなど、リアルの良さに加えてバーチャルの便利さを感じる今日この頃です。

〈編集後記〉わいわい通信を心待ちにしてくださっている皆さまには大変お待たせをいたしました。寒さはこれからが本番です。春の便りが待ち遠しいですね。どうぞお身体を大切になさってください。 (城)

〈お願い〉  
会員の皆さまへ。ひき続き、新規加入者(正会員・賛助会員)のご紹介および、今年度の会費の納入をよろしくお願いいたします。